

令和5年度

主催 沖縄県 / 宜野湾市

普天間飛行場跡地利用 パネル展

沖縄県と宜野湾市で検討を進めている普天間飛行場の跡地利用計画に関して、令和4年7月に公表した「全体計画の中間取りまとめ（第2回）」の内容を紹介するパネル展を2会場で実施します。

令和3年 宜野湾市撮影

跡地利用の将来イメージ

振興拠点ゾーン



都市拠点ゾーン



居住ゾーン



資料：「普天間飛行場跡地未来予想図ウェブサイト（沖縄県）」

会場

サンエー那覇メインプレイス

日時：令和6年1月19日（金）～21日（日）10:00～20:00
場所：3階エントランス

沖縄県庁

日時：令和6年1月22日（月）～26日（金）10:00～17:00
（※22日（月）は10:30開始、24日（水）午前は除く）
場所：沖縄県庁1階県民ホール

問い合わせ先

沖縄県 企画部 県土・跡地利用対策課
宜野湾市 基地政策部 まち未来課
一般財団法人都市みらい推進機構 開発調査部

TEL098-866-2040

TEL098-893-4401

TEL03-5261-5625（パネル展について）

アンケートご協力をお願い

皆様のご意見を今後の計画づくりの参考にさせていただきますので、会場備え付けの用紙、又は、下記QRコードをスマホで読み取って表示されるサイトからアンケートのご回答をお願いいたします。



ご覧になられたご感想・ご意見
をお寄せください！！

普天間飛行場跡地利用について

跡地の将来像

計画づくりにおける跡地の将来像の実現に向け、各方針の具体化を推進します。また、中長期的視点をもって跡地利用に取り組む中、時間が経過しても変わらない視点を揺るぎないまちづくりの方向性として位置づけています。

将来像

世界に誇れる
優れた環境の創造

～みどり(歴史・緑・地形・水)
の中のまちづくり～

広域的な水と緑のネットワーク構造の形成

沖縄振興の舞台となる「みどりの中のまちづくり」

環境の豊かさが持続するまちづくり

まちづくりの方向性
揺るぎない

配置方針図

「配置方針図」は、上位計画や現段階で推定される跡地の現状にもとづいて作成したものであり、土地利用や道路ルート・公園等の位置・範囲等は確定したものではありません。「配置方針図」は今後の取組を踏まえて更新していくことを前提としています。



※土地利用の各ゾーンにはその他(敷地内の)緑が含まれています。
 ※旧集落、並松街道の往時のルートを参考として表しています。
 ※公共交通軸については、中部縦貫道路一体型を想定し、その導出部は、国道58号合流を想定しています。

※検討中の図であり、決定したものではありません。

凡例

大規模公園エリア	振興拠点ゾーン(沖縄振興コア)	振興拠点ゾーン	都市拠点ゾーン
居住ゾーン(旧集落跡*)	公園・緑地	周辺市街地の公園・緑地等	湧水
並松街道(往時*)	シンボル空間	高規格幹線道路、地域高規格道路	主要幹線道路(計画構想区間)
都市幹線道路(既設区間/計画構想区間)	地区幹線道路(既設区間/計画構想区間)	公共交通軸(構想)	

計画の詳細は、ホームページ「普天間飛行場跡地未来予想図」をご覧ください。

URL : <https://www.pref.okinawa.jp/futenma-mirai/index.html>

